

# 「伊丹まちなかバルと観光振興」

## —バルの観光効果とまちづくり—

函館で2004年に始まった「まちなかバル」は2009年10月に関西初の「伊丹まちなかバル」が開催されました。そのわずか3年後の2012年には大阪府下だけでのべ40件以上ものバルが開催され、いまや「バル」はまちなかの活性化に欠かせないイベントとして定着しつつあります。

今回は「第1回伊丹まちなかバル」から市民代表として開催に関わってこられた『マダムM』こと村上有紀子さんを講師にお招きし、バルの観光効果について、あるいはバルによる魅力あるまちづくりについてディスカッションします。バル経験者は勿論、バル未経験者の方もぜひお越しください。

講 師

村 上 有 紀 子 氏

(NPOいたみタウンセンター 副理事長)



日 時 : 2013 年 3 月 5 日 (火) 18 : 30 ~ 20 :

場 所 : 大阪駅前第2ビル4階 大学コンソーシアム大阪  
「キャンパスポート大阪」ルームA

大阪市北区梅田1-2-2-400 (場所の問い合わせのみTEL06-6344-9560)

参加費 : 500 円 (学生、大学院生は無料) ※終了後懇親会 (会費 2000 円位) を予定

\*お申し込みについては裏面をご覧ください。